

旭ヶ丘キリストの教会

主日礼拝順序

2023年1月22日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙 祷		一 同
讃 美※	聖 歌 586「いかにけがれたる」	一 同
主の祈り※	(聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください)	
讃 美	聖 歌 614「主の愛の汝が内に」	一 同
教会学校	絵 本「大臣になったヨセフ」	牧 師
讃 美	聖 歌 421「父なる御神に」	一 同
聖書朗読	エゼキエル29:1-3	
奨 励	エゼキエル書の福音(第10回)	牧 師
主 題	「主の言が私に臨んだ」	
讃 美	聖 歌 151「妙なるいのちの」	一 同
献 金	献金と感謝の祈り	
聖 餐		
頌 栄※	聖 歌 378「さかえあれや」	一 同
祝 祷※		牧 師
来週の箇所	詩篇第3篇	

※印のところでは御起立下さい。

- ☆ はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申し上げます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
- ☆ 私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
- ☆ 献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです(2コリント9:7)。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
- ☆ キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
- ☆ 第二礼拝後、軽食を用意しておりますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
- ☆ 二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会 ニュース



《今週の歩み》

1/22(日) 聖日礼拝
/23(月)
/24(火)
/25(水) 10-12:00BSのろ
/26(木) 8:30BSチャペル 10:祈会 13:ガールズ集会
/27(金)
/28(土) 13-16子供オプンハウス



《祈りの課題》

- ① コロナ禍の速やかな終息のために
- ② 礼拝に来れなかった人々のために
- ③ 教会学校の子供たちが救われますように

良書ハイライト

「岩の上に建てる」

(弁護士ささきみつおの「あらゆる問題はプラスになる」)

Aさんは若い頃は熱心なクリスチャンだった。家族もビジネスも祝福され、周囲から羨望の眼で見られたが、次第に高慢になっていった。神の祝福を自分の努力で勝ち取った成果だと思ふようになり、成功を自慢するようになる。自信過剰になったAさんは、聖書から離れ、教会にも行かなくなり、祈りもしなくなった。やがて事業の利益を上げるために違法行為を繰り返し警察に逮捕される。そこで一挙にAさんの自身は崩れてしまう。拘留中に事業は倒産し、出所後は家族と別れたAさんは、心身ともに病み、絶望のあまり自殺未遂を繰り返し、なかなか立ち直れないでいる。

Bさんは若い頃から悪の道に逸れ、社会からのけ者にされ、何度も刑務所に入る。3回目の受刑中に、他の受刑者からもらった聖書を読んでいた時、神の言葉がBさんの心に突き刺さった。それまでは、親が悪い、社会が悪い、相手が悪いと思ひ込み、絶対に自分の心の罪を認めなかったが、聖霊の働きにより、自分こそが最大の罪びとであることを悟った。

涙と共に悔い改め「罪の子」から「神の子」に生まれ変わり、長い刑務所生活で毎日聖書を読んで霊的に成長し強くされた。出所後は受刑者支援の為にNPO法人を立ち上げ、受刑中、受刑後の人々に愛をもって支援を続け、力強く戦いながら様々な困難を乗り越えている。

Bさんの生きざまは各マスコミに注目されて取材を受け、諸団体から功労を表彰され、毎月のように大学等に招かれて講演し、神の言葉と救いの証を語っている。またクリスチャンの女性と結婚し4人の子供にも恵まれた。前科者というハンデ(トゲ)は一生消えないが、そのハンデこそBさんを肉体的に謙虚にさせ、神のみを頼りとして霊の力で強くされ、世の光として輝いてい希望を与え、地の塩として人々の役に立っている。

「そこで、わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家を襲っても、倒れなかった。岩を土台としていたからである。」(マタイ7:24,25)